



お台場学園だより

令和6年9月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園港陽小・港陽中学校
〒135-0091 港区台場1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

オーストラリアの中学校

校長 大島 一浩

今年の夏休みには、パリでオリンピック・パラリンピックが開催されました。前回の東京大会の時は、本校をパフォーマンスロジックとしてイギリスチームが使用したり、お台場でトライアスロン等の競技が行われたりしました。あれから3年が経過しました。

さて、私は今年の夏休みには港区中学生海外派遣に40名の派遣生徒とオーストラリア・パースに10日間出かけました。生徒達はホームステイをしながら現地校に通いました。私も2校の現地校へ行きました。日本の中学校との違いを紹介します。

オーストラリアの公立中学校はすべて6年制の中高一貫校です。日本のような高校受験はありません。最初の3年間は義務教育なので、そこで辞めることもできます。学年ごとに「リポート」という落第の制度があります。高校卒業を希望する生徒はさらに3年間を過ごします。そこで統一テストに合格すれば高校卒業資格となります。さらに大学への進路を希望する場合は、必要な科目を選択して、別の統一テストで一定以上の成績を収めなければなりません。授業科目を「自己責任」として選択したものが各自の時間割です。

毎日の授業は8:40に始まります。日本と違って「学級」や「担任」制度はありません。それぞれの生徒が、1時間目の教室の前で教科の先生を待っています。学校の敷地は広大で、教科ごと

に別棟なので教室移動は大変です。2時間目が終わると(11:00頃)「リセス」という休憩時間が30分あります。生徒たちは家から持ってきたり食堂で購入したりしたものを、教室には入れないので屋外で食べます。その後2時間の授業を行って、「ランチ」の時間が30分あります。グラウンドやコートで遊びたい生徒は、とにかく早く食べ終えて仲間と楽しそうに体を動かしていました。そして、午後の授業は1時間、だいたい3時頃には終わります。終学活や部活動等はないのでそのまま帰宅し、自宅で自分のしたいことや外部のクラブチームや習い事に出かけて過ごします。

私が最も印象に残っていることは、オーストラリアの生徒は時間の切り替えが早いこと、各授業に遅れてくる生徒はいません。リセスやランチになると1000人以上の生徒が各教室から一斉に外に出てきて、自由に時間を過ごします。それが、始業の時刻になると、サッと誰も見えなくなります。授業の選択や時間の管理を、中学生でも一人一人が大人としての「自己責任」で行う意識が当たり前になっていると感じました。



キングスパークより見たスワン川とパース市街

【2学期も元気に健康に過ごせるように】

2学期が始まりましたが、今年も暑い暑い夏休みとなりました。9月になったとはいえ、暑い日がまだまだ続いていくことでしょう。各教室にはクーラーが設置されていますが、元気に外や体育館で遊ぶ児童・生徒たちには熱中症の心配もあります。こまめに水分補給ができるように学校でも配慮します。ご家庭においては十分な睡眠時間の確保や食事面での健康管理や声かけ等を引き続きご協力願います。

お台場学園ではタブレットやスマートフォンでのトラブルが毎年、数件報告されています。トラブルを防ぐために学校では「勝手に人の写真を撮らない」「他人が写っている写真や動画を勝手にSNSに投稿しない」「顔を合わせて話さないような言葉は使わない」などの指導をしています。ご家庭でもトラブルや犯罪に巻き込まれることがないようにお子さんのタブレットを定期的にチェックして、管理をお願いいたします。

(小学校・中学校 生活指導主任)

放送委員会より

放送委員会は、学校生活を支える活動を続けています。中学生は、特に昼の放送において自分たちで原稿を作成し「心を楽しませる」放送を心掛けて活動しています。久しぶりに実施された合同運動会では、小学生と協力、分担し、音響とアナウンスを担当しました。後期は、港区総合防災訓練や学芸発表会でも力を発揮する予定です。港区総合防災訓練では、9年生を中心にデモンストレーションの司会進行をします。

小学生は、初めての委員会活動となる5年生や最高学年となった6年生が協力し合いながら取り組んでいます。朝の放送や昼の放送などでは、正しい機械操作と聞き取りやすい説明を心掛けて活動しています。また、毎月の委員会活動では、良い点と改善点を明らかにしてよりよい放送を目指しています。

今後も、放送委員として何ができるのかを考え、放送委員一同心をそろえて活動していきます。

(小学校・中学校 放送委員担当)

第5学年より 夏季学園 十国峠の機嫌は変わりやすい

8月26日(月)、27日(火)2日間にわたり、箱根方面へ夏季学園に行ってきました。初日の十国峠ハイキング、麓では過ごしやすい気候でスタートしましたが、山頂に近付くにつれ怪しくなる空模様。途中で大雨に降られてしまった班がほとんどでした。山の天気は変わりやすいと言いますが、まさにそれを体験できたハイキングとなりました。2日目のメインはカレー作り。どの班も同じ材料から個性あふれるカレーを作り、おいしく食べることができました。

あっという間の夏季学園。5分前行動、班行動、自立した行動など、できるようになったことを今後も続けることが大切です。

(5学年担任)

特別支援教育コーディネーターより

小・中学校では、特別支援教室「そよかぜ教室」を開室しています。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために設けられた教室です。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために個別に支援を行う学習支援員を配置しています。

現在これらの支援を受けておらず、**来年度1学期より**特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は、小学校、中学校ともに**10月5日(土)までに**、担任、特別支援教育コーディネーター上野・松山、または副校長にご相談ください。

(特別支援教育コーディネーター)

【9月の主な行事】

2日(月) 始業式 集団下校・引き渡し訓練	17日(火) 芝浦出張所見学(3) 副籍交流(4年)
3日(火) 給食始 午前授業	19日(木) 中学校体験授業(6)
7日(土) 学校公開始 道徳授業地区公開講座 中学校学校説明会	20日(金) 小学校水泳指導終
9日(月) 環境学習(8) 水泳記録会(5・6)	26日(木) 千歳の学習(3年・小さざなみ) 中間考査(7~9)
10日(火) 環境学習(7)	27日(金) 中間考査 防災Jr.Team訓練(7~9)
12日(木) 生徒会役員選挙(7~9) 湾岸警察署見学(3) 学校公開終	中学校水泳指導終
13日(金) 環境学習(9)	30日(月) 開校記念集会
14日(土) 東京ベイクリーンアップ 海外派遣報告会(芝浜小)	

【スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー 相談曜日】

SC ○月曜日(中学校) ○木・金曜日(小・中学校) SSW ○金曜日(小・中学校)
○火曜日(小学校)

電話連絡先 ●小学校 03-5500-2572 ●中学校 03-5500-2575